

ANNNO MITSUMASA

「ふしぎなえ」、「旅の絵本」、「絵本 三國志」など初期から晩年の作品まで。安野光雅展の決定版！

安野光雅展



《ふしぎなサーカス》1971年 津和野町立安野光雅美術館 ©空想工房

2023.9.16(土) — 11.12(日)



あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

開館時間：火～金／10:00～20:00、月土日祝／10:00～18:00 ※入館は閉館30分前まで
主催：あべのハルカス美術館、朝日新聞社、関西テレビ放送 後援：大阪市教育委員会
企画協力：アートキッチン

休館日：10月16日(月)

特別協力：津和野町立安野光雅美術館 協力：福音館書店

展

雅



▲《イーハトーボの劇列車(こまつ座 ポスター原画)》1986年



▲《ふしぎなえ》1968年

▲《旅の絵本VI デンマーク編 コペンハーゲン (ニューハウズ)》2004年



1926年(大正15年)、安野光雅は鳥根県津和野町に生まれました。画家になるのが少年の頃からの夢だった安野は、23歳で上京し、美術教員のかたわら本の装幀などを手がけます。42歳のときに出版した「ふしぎなえ」は絵本作家としてのデビュー作になりますが、現実にはありえない構造の図形を描いた、文章のない不思議な絵本は、世界の注目を集めました。以来、2020年(令和2年)12月に亡くなるまで半世紀以上にわたり画家、絵本作家、装幀家、エッセイストとして多彩な活躍を続け、国内外の数々の賞を受賞しました。

本展では、津和野町立安野光雅美術館のコレクションより、1960~70年代の「ふしぎなえ」「さかさま」「ふしぎな さーかす」や、2004年から4年の歳月をかけて中国をスケッチ旅行し完成した大作「繪本 三国志」など、初期から晩年までの代表的な作品を展示し、やさしく、美しく、ユーモアと不思議にあふれた安野ワールドをご覧いただけます。さらに、展覧会の最後の章では、安野が手がけた井上ひさしの本の表紙原画や、劇団「こまつ座」のポスター原画などにより、井上ひさしとコラボした仕事を紹介します。

この展覧会は作家存命中の2020年春に新型コロナウイルスの感染拡大を受け中止した企画を改めて開催するものです。

作品は全て津和野町立安野光雅美術館 ©空想工房



▲《繪本 三国志「皇帝更迭」》2008年

観覧料(税込)	当日	前売・団体
一般	1,600円	1,400円
大高生	1,200円	1,000円
中小生	500円	300円

※団体は15名様以上。※障がい者手帳をお持ちの方は、美術館チケットカウンターで購入されたご本人と付き添いの方1名様まで当日料金の半額。

各種前売券は7月1日(土)から9月15日(金)まで販売。

[チケット販売場所]
あべのハルカス美術館ミュージアムショップ(美術館閉館日のみ)、あべのハルカス美術館ホームページ(オンラインチケット)、近鉄駅営業所、ローソンチケット(Lコード:57400)、チケットぴあ(Pコード:686-444)、イープラス、セブンチケット(セブンコード:100-262)、CNプレイガイドなど。

お特別なセット券

- ◎前売ペア券(一般2枚組) 2,500円
 - ◎前売親子券(一般1枚+中小生1枚) 1,500円
- 1枚ずつでもご利用いただけます。ご利用は2名同時入館に限りです。

◎大阪マリオット都ホテルとの観覧券付きプラン

- ・アフタヌーンティーセット、ケーキセット(19階「LOUNGE PLUS」)
 - ・ランチプッフェ(19階「COOKA」)
 - ・ランチ(57階レストラン「ZK」)
- ※各セット券は、貸切鑑賞会「たまご&ひよこ+おしゃべりDAY」でもご利用いただけます。

詳細は決まり次第、美術館公式HPにてお知らせします。

関連イベント

◎貸切鑑賞会 たまご&ひよこ+おしゃべりDAY

周りの目を気にせず会話しながら鑑賞していただける、みんなにやさしい休日貸切です。
日 時:10月16日(月・休日)/11:00~16:30
対 象:妊娠中の方やお子様連れの方および同伴者、お子様の泣き声や話し声を気にしない方、会話しながら鑑賞したい方

観覧料:通常と同額

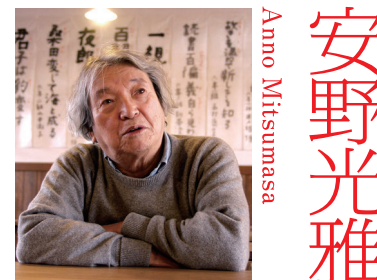
※各種前売・セット券もご利用いただけます。前売券の販売期間・場所は通常観覧料の欄をご確認ください。※当日券は当日11時より美術館ロビーで販売。※三菱商事株式会社関西支社との協働による、障がいのある方に美術館をゆっくり楽しんでいただく鑑賞会と同時開催いたします。※当日イベントは通常閉館日における鑑賞中の会話を制限するものではありません。

■この他にもイベントを開催予定です。最新の情報は美術館公式HPをご確認ください。

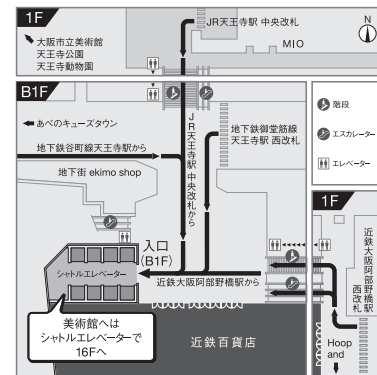
やさしく、美しく、ユーモアと不思議にあふれた安野ワールド



▲《『珍訳聖書』井上ひさし 新潮文庫(表紙原画)》1982年



Anno Mitsumasa
安野光雅



近鉄「大阪阿部野橋駅」、JR・地下鉄「天王寺駅」、阪堺上町線「天王寺駅前駅」下車すぐ。
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

あべのハルカス美術館へはシャトルエレベーター「乗り口:地下1階または2階」をご利用ください。

〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43
あべのハルカス16階
[お問い合わせ]06-4399-9050
[美術館公式HP]https://www.aham.jp/



※開催内容の変更や入場制限等を行う場合があります。最新の情報は美術館公式HPをご確認ください。